

新機種紹介 機関誌編集委員会

▶ 〈02〉 掘削機械

15-〈02〉-02	住友建機 後方超小旋回型林業用ベースマシン SH75X-6A	'15.02 発売 モデルチェンジ
------------	--------------------------------------	----------------------

2014年排出ガス規制に適合した新型7トン後方超小旋回型油圧ショベル「SH75X-6A」の林業用ベースマシンである。燃料タンクを従来機比20%アップし、給油サイクルの延長と長時間運転を可能とした。ハーベスタ仕様では、低燃費モードのまま最高回転でチェーンソーを使えるオートアクティブソーモード*1を標準装備、また木材グラップル仕様ではプロポーショナルスイッチ*2をオプション装備している。

キャブ内騒音を8dB(A)低減し、周辺環境だけでなくオペレータにも配慮している。230°の後方視界をカバーするNETIS（新技術情報提供システム）のフィールドビューモニター（FVM）を標準装備し、またROPSキャブも搭載して安全性の向上を図っている。

*1：オートアクティブソーモード：オートソー切替スイッチをONにするだけで、通常の本木ハンドリング送材時は、燃費を重視してエンジン回転を抑え、チェーンソー使用時は、自動的に最高回転に上昇する機構。

*2：プロポーショナルスイッチ：アタッチメントのペダル操作をレバーに取り付けられたスライドスイッチで指先操作できるようにしたもので、ペダル操作より疲れにくく、傾斜地での操作が容易になる。

表一 SH75X-6A の主な仕様

	ハーベスタ仕様	木材グラップル仕様
運転質量（ブレード有） (t)	8.28	8.14
定格出力 (kW/min ⁻¹)	40/2000	
排気量 (L)	2.179	
燃料タンク容量 (L)	120	
作動油容量 (L)	96.3	
最大作業半径 (m)	6.03	5.36
最大作業高さ (m)	6.72	6.33
最大作業深さ (m)	3.93	3.08
後端旋回半径 (m)	1.35	
全長（ブレード有） (m)	6.34	
アッパー全幅 (m)	2.27	
全高 (m)	2.72	
クローラ全長 (m)	2.845	
クローラ全幅 (m)	2.32	
シュー幅 (m)	0.45	
最低地上高 (m)	0.36	
価格（税抜き）*3 (百万円)	25	

*3：ブレード、KESLA20SH アタッチメント付き



写真一 住友建機 SH75X-6A 後方超小旋回型林業用ベースマシン

問合せ先：住友建機販売(株) 営業企画部

〒141-6025 東京都品川区大崎 2-1-1

15-〈02〉-04	クボタ ミニバックホー（後方小旋回形） TOUGH シリーズ U-30-6	'15.04 発売 新機種
------------	---	------------------

国土交通省第3次排出ガス基準値・および超低騒音型建設機械の基準値に適合した自社エンジンおよびISO安全規格のTOPS(*1)/OPG(*2)トップガードレベルI(*3)に準拠した2本支柱のキャノピ、シートベルトを標準装備して、安全性を高めた3tクラス後方小旋回形ミニバックホーである。

バケット掘削力を13%アップ（従来機比）・ブーム吊り上げ力を22%アップ（従来機比）したことにより、作業効率を向上させている。

操作レバーを中立の位置に戻すと4秒後に自動的にエンジンがアイドリング状態となり、再び操作レバーを動かすと元のエンジン回転数に上昇する「オートアイドル」により、省燃費・低騒音化を図っている。

作業中も画面が確認しやすい「前置きデジタルメータ」を機体の前面に配置し、大きな画面とシンプルな表示により、見やすさを向上させている。

新機種紹介

- * 1 TOPS : Tip-Over Protective Structure 横転時にシートベルトを装着した運転者を保護する構造
- * 2 OPG : Operator Protective Guards トップガード
- * 3 トップガードは、運転席上方からの落下物に対してオペレータを保護する構造で、レベル I は小さい岩石および破片その他の小形物体からの保護を目的としている (JIS A8922)

表一 2 U-30-6 の主な仕様

バケット容量	(m ³)	0.09
最大掘削深さ	(m)	2.82
最大掘削半径	(m)	4.905
最大掘削高さ	(m)	4.57
機械質量	(t)	2.99
定格出力	(kW(PS)/min ⁻¹)	18.9(25.7)/2200
走行速度 高速/低速	(km/h)	4.6/3.1
登坂能力	(度)	30
接地圧	(kPa)	29.3
最低地上高	(m)	0.29
クローラ全幅 (シュー幅)	(m)	0.3
全長×全幅×全高 (輸送時)	(m)	4.53 × 1.55 × 2.465
価格	(百万円)	5.1462



写真一 2 クボタ U-30-6 ミニバックホー

問合せ先：(株)クボタ 建設機械営業部 営業 1 グループ
〒573-8573 大阪府枚方市中宮大池 1 丁目 1 番 1 号

▶ 〈05〉 クレーン、インクラインおよびウインチ

15-〈05〉-01	前田製作所 クローラクレーン (伸縮ブーム形) MC295C	'15.02 発売 モデルチェンジ
------------	--------------------------------------	----------------------

建設資材の荷役作業用として、山間傾斜部、狭い建設現場、ビル内部や屋上などで幅広く使用される 2.9t クラスのクレーンであり、作業能力の向上を図ってモデルチェンジしたものである。

従来機の MC285C に比べ、クレーン容量や最大作業半径・最大地上揚程を向上させ、さらに機体全幅を小さくしたことで、より狭所への進入を可能としている。また油圧走行 2 速切替の採用により、不整地ではゆっくりとした 1 速モード、整地では速い 2 速モードと用途に適したスピードで走行が可能となり、移動の効率化を図っている。

電子ガバナ付き V 型 2 気筒ガソリンエンジンにより、安定したスピードでクレーン作業を行うことができる。さらに、電波受信状況が常時分かる双方向ラジコンを標準装備し、操作性を向上させている。

安全装置として、巻過警報装置、油圧安全弁、転倒警報装置、油圧自動ロック装置、水準器、玉掛けワイヤ外れ止め、警報ブザーを標準装備している。

表一 3 MC295C の主な仕様

クレーン容量	(t) × (m)	2.98 × 1.4
最大作業半径	(m)	8.425
最大地上揚程	(m)	8.9
最大地下揚程	(m)	-12
フック巻上速度	(m/min)	9 (4 層 4 本掛)
ブーム長さ	(m)	2.535 ~ 4.130 ~ 5.685 ~ 7.240 ~ 8.795
ブーム伸速度	(m/sec)	6.26/24
ブーム起速度	(度/sec)	0 ~ 80/14
旋回速度	(度/sec)	360/60
定格出力	(kW/min ⁻¹)	10.8/2600
走行速度 1 速/2 速	(km/h)	0 ~ 1.6/0 ~ 2.6
登坂能力	(度)	20
アウトリガ最大張出幅		4.579 × 3.744 × 4.466
左側・右側×後側×前側	(m)	
全長×全幅×全高	(m)	2.75 × 0.69 × 1.40
機械重量	(t)	1.77
価格 (税別)	(百万円)	6.3

- (注) (1) ガソリンエンジンを搭載
(2) ブームは全自動 5 段 (2 段順次伸縮、3 ~ 5 段同時伸縮)
(3) アウトリガ最大張出幅はアウトリガ中心間距離
(4) 低騒音型建設機械指定

新機種紹介

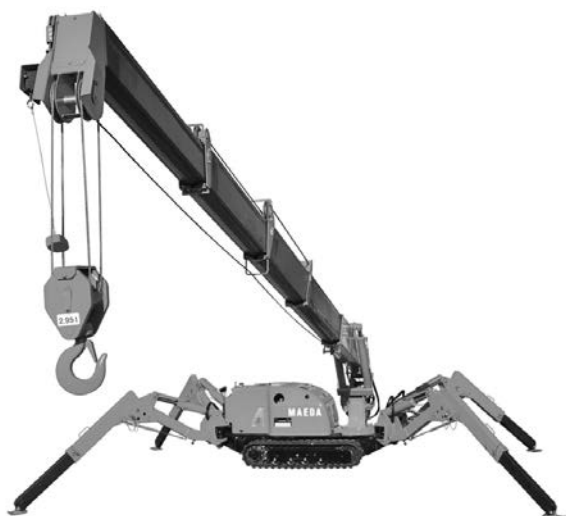


写真-3 前田製作所 MC295C クローラクレーン

問合せ先：(株)前田製作所 産業機械本部 産機事業部 営業部
販売促進課
〒388-8522 長野市篠ノ井御幣川 1095

きる。

把持対象とする消波ブロックの形状は、テトラポッド型（重量12～64t）を基本としているが、シエーク型、シーロック型、ラクナ型、六脚型や被覆ブロック、ケーソンの破砕殻など多種多様なブロックにも対応している。

本装置を取り付けるクレーン船は、吊上げるブロックの重量と作業範囲により選定する。

本装置を使用した無人化施工により、港湾工事のブロックの大型化による潜水作業の危険、潜水士の高齢化による後継者の不在や、海象条件悪化に伴う稼働率低下の問題を解消することが期待される。

表-4 F3Cの主な仕様

把持対象ブロック重量	(t)	12～64
ブロック種類		テトラ、六脚など
機械寸法 高さ	(m)	7.2
幅	(m)	3.5
重量	(t)	27
付帯設備	パワーユニット (台)	1
	ホースリール (台)	1
	滑車 (台)	1
価格	(百万円)	80

15-(05)-02	大裕 消波ブロック吊上装置 F3C	'14.08 発売 新機種
------------	-------------------------	------------------

港湾工事における消波ブロック、被覆ブロック、コンクリート構造物の破砕殻などの撤去作業や積み込みに用いる油圧駆動型の把持装置である。従来の機械式グラブ、バケツでは施工困難な種々の異形ブロックの吊上げが可能である。

装置は、把持装置本体、パワーユニット、ホースリールで構成されており、把持装置本体をクレーンで吊り、本体へ動力を供給する2本の油圧ホースの繰出しを電動のホースリールで行うことによりブロックの把持を行っている。

操作は、リモコンによる三本爪の開閉と、クレーンによる巻上げ巻下げの2系統であり、クレーンのオペレータによるワンマン操作が可能である。また、把持装置本体の側部にフックを設けており、クレーンの主巻及び補巻による2点吊り操作により、撤去・据付時において把持挿入角度や把持ブロックの姿勢角度を制御することができる。

吊上げ作業中に油圧ホースが破断しても把持状態を維持し、ブロックの落下を防止できるように、圧力を保持するアキュムレータと安全弁内蔵型油圧シリンダを採用し、安全を確保している。さらに、油漏れ等により万が一外部へ作動油が流出しても、環境・生態系への影響を低減できる生分解性潤滑油 Version2（日本環境協会認定基準）を採用している。

本体にオプションのLED水中カメラを取り付けることにより、オペレータ席、船上デッキなどにモニタで画像を表示することがで



写真-4 大裕 F3C 消波ブロック吊上装置

問合せ先：大裕(株)
〒572-0077 大阪府寝屋川市点野4丁目11-7

新機種紹介

15-(05)-03	日立住友重機械建機クレーン クローラクレーン SCX700-3	'15.03 発売 新機種
------------	---------------------------------------	------------------

オフロード法 2014 年排出ガス規制、輸送規制に対応した最大つり上げ荷重 70t のクローラクレーンである。

「尿素 SCR システム」を採用した新型クリーンエンジンにより、従来機に比べ NO_x (窒素酸化物)、PM (粒子状物質) とともに約 90% 低減させている。

さらにオートアイドルストップ機能に加え、軽負荷時にエンジン低回転のままハイスピードの巻上げ・巻下げを可能にする ECO ウィンチモードを搭載しており、これにより、CO₂ の排出削減および燃費向上を図っている。

作業面では、後端半径をクラス最小の 3.98 m とし、狭隘地に対応させるとともに安全性に配慮している。また、カウンタウエイト検出付きの減少カウンタウエイト仕様 (オプション) により、重量制限のある構台や栈橋など、様々な現場状況に対応している。

フリーフォールモード対応ウィンチ (オプション) に備えたブレーキペダルには、従来の踏み込み式ペダルに代えてコントロールし易いつり下げ式ペダルとしている。リンク構造の見直しにより、つり荷重量による操作感覚の変化を抑えるなど、繊細なブレーキ操作により、操作疲労も軽減させている。

また、旋回機構は、コントロールしやすいスムーズな旋回動作を実現させている。旋回中立ブレーキや強風時の旋回操作に効果を発揮する旋回ブレーキ操作ペダル (オプション) により、オペレータの経験や技量に頼ることのない容易な操作としている。

標準装備の予防保全システム「リモートセンシング」により、機

表—5 SCX700-3 の主な仕様

	クレーン仕様	タワー仕様
最大つり上げ荷重×作業半径 (t×m)	70×4.0	13×14.0
ブーム長さ (m)	9.5～54.5	—
タワー長さ (m)	—	21.7～42.7
タワージブ長さ (m)	—	19～31
ロープ速度 フロント/リヤ (m/min)	—	105
ブーム起伏 (m/min)	—	67
タワージブ起伏 (m/min)	—	55
旋回速度 (min ⁻¹)	—	5.0
走行速度 (高速/低速) (km/h)	—	1.8/1.2
登坂能力 (%)	—	30
エンジン名称	カミンズ QSB6.7 (2014 年基準適合)	
定格出力 (kW (PS) / min ⁻¹)	201 (273) / 2000	
後端半径 (m)	3.980	
接地圧 (kPa)	93	103
全装備質量 (t)	74.0	82.0
価格 (クレーン標準仕様：税抜) (百万円)	75.0	101.0

注：表中、各作業速度は負荷により変化する。



写真—5 日立住友重機械建機クレーン SCX700-3 クローラクレーン

械の健康状態を把握し、ダウンタイムの最小化とメンテナンスの向上、整備時間やコストの削減を図っている。

問い合わせ先：日立住友重機械建機クレーン(株) 販売企画部
〒110-0015 東京都台東区東上野六丁目9番3号

14-(05)-08	タダノ ラフテレーンクレーン CREVO 500G3α, GR-500N	'15.04 発売 新機種
------------	--	------------------

50t 吊りのラフテレーンクレーンである。軽量・コンパクトな 3 軸キャリヤにより、車両総重量 35,795 kg で旧モデルより 3,100 kg の軽量化を図っている。キャリヤ長は 9,530 mm で機動性に優れ、また、運転席からバンパ前端間を大幅に短縮し、前方視認性の向上を図っている。さらにブーム先端に 2 方向の広角カメラを標準装備し、モニタによる視認性の向上で、ブーム突出によるリスクの低減を図っている。

最長 17.7 m、3 段フルオートジブにより、最大地上揚程 55.7 m を実現し、高揚程作業における作業領域を拡大している。また、ジブの張出・格納作業時の高所作業をなくした「SACO Jib (サコジブ)」は、ブーム全伸長でも張出・格納でき、安全性の向上と省スペース化を実現し、作業時間の短縮を可能としている。

ディーゼル特殊自動車 2011 年排出ガス規制対応のエンジンは、走行時や作業時の自動再生機能つき DPF を装備している。また、低騒音型建設機械の指定も取得している。

キャビンへのアクセスを安全に行う、格納式の昇降ステップ、さらに、前方と後方には、固定式ステップを設置し、滑りにくいフラッ

新機種紹介

トフェンダーと共に、安全な昇降・移動を可能としている。

その他、クレーンの作業時や走行時の燃料消費情報を常に表示する「燃料消費モニタ」や、作業中のクレーンの不要なエンジン回転数を制御する「エコ・モード」、そして作業中の油圧ポンプ吐出量の最適制御を図る「ポジティブ・コントロール」など、低燃費対応を図っている。また、携帯通信によるクレーンの稼働状況、GPSによる位置情報確認、さらに保守管理のための情報をウェブサイトですべてサポートするテレマティクス Web 情報サービス『HELLO-NET』を装備している。

表一六 GR-500N の主な仕様

クレーン諸元			
クレーン容量	ブーム	(t × m)	50 × 2.3
	ジブ	(t × °)	4 × 77
ブーム長さ		(m)	9.6 ~ 37.0
ジブ長さ		(m)	8.4 ~ 17.7
ブーム起伏角度		(°)	0 ~ 84
ジブオフセット		(°)	5 ~ 60
キャリヤ諸元			
エンジン名称			カミンズ QSL9.4A
エンジン最大出力	kW [PS] / min ⁻¹ [rpm]		276 [375] / 1,900 [1,900]
エンジン最大トルク	N·m [kgf·m] / min ⁻¹ [rpm]		1,491 [152] / 1,500 [1,500]
全長		(m)	12.60
全幅		(m)	2.78
全高		(m)	3.745
軸距		(m)	1.50 + 4.60
価格 (税別)		(百万円)	68.0

注) 価格は、装備等により異なる



写真一六 タダノ CREVO 500G3α, GR-500N ラフテレーンクレーン

問合せ先：(株)タダノ マーケティング部

〒130-0014 東京都墨田区亀沢 2-4-12

▶ 〈07〉 せん孔機械およびブレーカ

15-〈07〉-02	キャタピラージャパン 油圧ブレーカ H35Es/H45Es/H55Es/ H65Es	'14.12 新機種
------------	--	---------------

1.5 トンから 5.5 トンクラスのミニ油圧ショベル、スキッドステアローダ、およびコンパクトトラックローダといった小型製品向けの油圧ブレーカ 4 モデルである。

油圧源となる各種小型油圧ショベルの性能を引き出すことで打撃力を発揮し、岩石などを破碎できる。また、ブレーカの持つ打撃性能を発揮しやすいトップマウントのブラケット*1を採用している。

ハウジング*2は対称構造を採用しており、ロックエッジ*3 摩耗時には 180 度ハウジングを回転して、反対側のロックエッジを使用することで、摩耗の集中を防ぐことができる。また、亀裂を発生し難い一体構造のサイドプレートや、負荷の集中を防ぐ曲面形状の前後面により、油圧ブレーカの耐久性を向上している。岩石などが破碎されると自動的に打撃を停止する空打防止機構を装備している。

さらに、グリース (潤滑剤) の給脂やツールの交換なども容易に行える。

- * 1 トップマウントのブラケット：ブラケットは油圧ショベルとブレーカを接合する装置。ブラケットによってブレーカの上を油圧ショベルに装着することから、トップマウント (縦型) と言う。トップマウントに対し、ブレーカの横に張り出したブラケットによって装着するタイプはサイドマウント (横型) と言われる。
- * 2 ハウジング：ブレーカ内部の動力ユニットを覆うカバー。
- * 3 ロックエッジ：ブレーカ本体部分の摩耗を防止するためにブレーカ本体の先端に装着されたガード。

表一七 H35Es/H45Es/H55Es/ H65Es の主な仕様

	H35Es	H45Es	H55Es	H65Es	
運転質量	(kg)	125	171	269	315
打撃数	(回/分)	600-1,800	780-1,800	600-1,680	720-1,740
エネルギー	(J)	407	542	813	1,085
作動油流量	(L/分)	12-35	25-62	30-85	40-115
作動圧	(MPa)	16.5	17.0	16.5	16.5
前後長さ	(mm)	300	300	346	345
幅	(mm)	311	311	451	451
高さ	(mm)	860	1,006	1,108	1,324
ツール径	(mm)	40	50	58	68
ツール突出長さ	(mm)	240	269	324	371
価格	(百万, 税別)	0.77	0.97	1.3	1.42

新機種紹介



写真—7 キャタピラー・ジャパン Cat E シリーズ 油圧ブレイカ

問合せ先：キャタピラー・ジャパン 広報室
〒158-8530 東京都世田谷区用賀 4-10-1

▶ 〈10〉 環境保全およびリサイクル機械

15-(10)-03	住友建機 油圧ショベル（後方超小旋回型） 木造家屋解体仕様 SH75X-6A KK	'15.04 発売 モデルチェンジ
------------	--	----------------------

木造2階建家屋の解体を効率よく行える油圧ショベルである。作業高さ8.15m（ロングアーム時）を実現し、後方超小旋回型の後端旋回半径や広い視野により、狭い場所での作業にも適した構造としている。モード切替により大割圧碎機モードにすることで、上屋解体から基礎解体までを1台で行うことができる。

従来機に比べ燃費性能を5%低減させている。さらにキャブ内騒音を8dB（A）低減し、周辺環境だけでなくオペレーターにも配慮している。NETIS（新技術情報提供システム）登録のフィールドビューモニター（FVM）を標準装備し、またROPSキャブも搭載して安全性の向上を図っている。

表—8 SH75X-6A KK の主な仕様

	標準アーム	ロングアーム*1
運転質量*2 (t)	8.51	8.56
エンジン名称	いすゞ CP-4LE2X	
定格出力 (kW/min ⁻¹)	40/2,000	
排気量 (L)	2.179	
燃料タンク容量 (L)	120	
最大作業半径*3 (m)	6.62	6.99
最大作業高さ*3 (m)	7.82	8.15
最大作業深さ*3 (m)	3.18	3.58
最小フロント半径 (m)	2.03	2.31
後端旋回半径 (m)	1.35	
全長 (m)	6.45	6.50
全高 (m)	2.89	
全幅 (m)	2.32	
標準シュー幅 (m)	0.45	
価格（税抜き）（百万円）	13.5	

* 1：アタッチメント回転機能なし
* 2：エンドアタッチメントを除く
* 3：作業範囲はアーム先端ピン位置で表示



写真—8 住友建機 SH75X-6A KK 油圧ショベル（後方超小旋回型）木造家屋解体仕様

問合せ先：住友建機販売㈱ 営業企画部
〒141-6025 東京都品川区大崎 2-1-1

▶ 〈13〉 舗装機械

15-〈13〉-02	範多機械 アスファルトフィニッシャ F1741W5, BP31W5, F1432W5, BP25W5	'15.9 発売 新機種
------------	--	-----------------

PM 除去用の後処理装置 DPMF (ディーゼル・パーティキュレート・マター・フィルタ), コモンレール, ブローバイガス還元装置の搭載及び電子制御により, オフロード法 2014 年基準に適合したアスファルトフィニッシャである。

基本能力は前モデルと同等としながら, 各装置の制御を電子制御化することにより, 環境性能のみではなく, 操作性, 安全性, メンテナンス性向上も図っている。

操作部には7インチのカラーディスプレイ (図-1) を装備しており, 作業状態や注意喚起が判りやすく, また, ホッパー内表示カメラにより, 常時ホッパー内合材残量の状況を確認しながらの作業と同時に前方の安全確認も可能としている。

走行操作に関しては, 速度調整を行うための走行レバーの特性を, 施工時は低速重視となる特性とし, ディスプレイには走行速度レベルメータを表示, さらに適正速度レベルをレベルメーター上に表示 (マーク) する機能も装備しており, 従来機よりも施工速度の設定が容易なシステムにしている。

合材の搬送については, 従来機同様ボリュームにより搬送速度を任意に可変可能なシステムとしており, 本モデルではディスプレイにレベルメータを表示し, さらにディスプレイ上に装備した高速撒き出しボタンを押すことで一時的に最高速度にして, 合材供給不足時の時間ロスの軽減を図っている。

これらにより, 今まで以上に作業時の負荷ムラやムダを抑えることができ, さらに本モデルに追加したエコモードを選択すれば, 作業時通常 2000 min⁻¹ のエンジン回転を下げた施工可能 (負荷上昇時自動切換) なため, この機能も併せるとさらに環境性能向上及び燃料費削減も図られている。また, アスファルトフィニッシャの施工において, 燃料費はその作業効率により大きく変わるため, ディスプレイに稼働履歴ページを設け, 過去7稼働日の稼働時間 (エンジン運転時間, 施工時間) を表示することにより, そのデータを利用して, ユーザー側で稼働効率向上や燃料費削減の計画を立てることも可能である。

また, ディスプレイには, DPMF 関係を中心に各種の警告表示をすることで, 事故, トラブル等の未然防止を図っている。

本モデルは, 排ガス対策に必要な電子制御を, それ以外の装置の制御にも利用することにより, 各装置の制御方法の幅が広がったが, 排ガス対策による価格アップを抑えるため, 最低限必要な機器構成の中で, 操作性の向上を図っている。特に, 作業者と機械とのインターフェイスの要となっているディスプレイ内の表示とボタン操作は, 直感的でわかり易いデザインをコンセプトとし, 容易に操作できる機械として開発されている。



図-1 ディスプレイ

表-9 F1741W5, BP31W5 の主な仕様

	F1741W5	BP31W5
本体質量 (kg)	7,130	6,215
全長 (mm)	5,405	5,095
全幅 (mm)	1,955	1,940
全高 (mm)	1,970	
舗装幅 (m)	1.75 ~ 4.1 (油圧伸縮)	1.7 ~ 3.1 (油圧伸縮)
舗装厚 (mm)	10 ~ 150	
舗装速度 (m/min)	1.0 ~ 11	
ホッパー容量 (ton)	4.0	
定格出力 (kW/min ⁻¹)	39.0/2,200	
走行装置形式	ホイール式	
移動速度 (km/h)	0 ~ 7.5	
締固機構	パイプレータ	
振動数 (Hz)	0 ~ 50	
加熱方式	プロパンプロアバーナ式	
価格 (百万円)	30.4 (税抜き)	24.0 (税抜き)

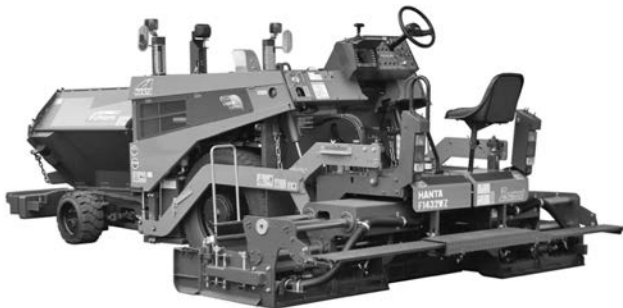


写真-9 範多機械 F1741W5 アスファルトフィニッシャ

新機種紹介

表一 10 F1432W5, BP25W5 の主な仕様

	F1432W5	BP25W5
本体質量 (kg)	5,990	5,470
全長 (mm)	4,685	4,665
全幅 (mm)	1,680	
全高 (mm)	1,990	
舗装幅 (m)	1.4 ~ 3.2 (油圧伸縮)	1.4 ~ 2.5 (油圧伸縮)
舗装厚 (mm)	10 ~ 150	
舗装速度 (m/min)	1.0 ~ 10.7	
ホッパ容量 (ton)	3.3	
定格出力 (kW/min ⁻¹)	30.7/2,200	
走行装置形式	ホイール式	
移動速度 (km/h)	0 ~ 7.0	
締固機構	バイプレータ	
振動数 (Hz)	0 ~ 50	
加熱方式	プロパンプロアバーナ式	
価格 (百万円)	22.8 (税抜き)	21.3 (税抜き)



写真一 10 範多機械 F1432W5 アスファルトフィニッシャ

問合せ先：範多機械(株) 技術統括部
〒555-0011 大阪市西淀川区竹島 5-9-76

▶ 〈14〉 維持修繕・災害対策用機械および除雪機械

15-(14)-02	クボタ スイング式電動草刈機 しずかる GC-E300	'15.01 発売 新機種
------------	-----------------------------------	------------------

刈幅 300 mm の電動自走式草刈機である。DC ブラシレスモータ駆動により低騒音化、無排出ガスで住宅地近郊の農地や学校・公園などにおける近隣住民へ配慮した草刈り作業に適している。

ハンドル振動の低減により作業者への負担を軽減、作業速度のボリューム調整により無段階の作業速度変更により作業者の歩行速度に合わせた作業ができる。

大容量リチウムイオンバッテリー（クボタ電動ミニ耕うん機のバッテリーと兼用可能）は家庭用電源で簡単に充電ができ、1回の充電で約60分の草刈作業ができる。電気スイッチで簡単に始動でき、エンジン式と比べて始動時のリコイルやチョークの操作および燃料の

保管・管理が不要である。

フリー刃の採用と低刈り（ひくがり、20 mm 以下の刈り取り）時は進行方向に対して刈刃部が前傾する独自のスイング式刈刃機構により、草の排出がスムーズで馬力ロスが少ないため高密度の草地でも高効率な作業を可能としている。

表一 11 GC-E300 の主な仕様

刈幅 (mm)	300
刈高さ (mm)	19.31 (2段階調節)
全長×全幅×全高 (mm)	1730 × 430 × 410
機体質量 (kg)	34.8
定格出力 (kW(PS)/min ⁻¹)	0.6(0.8)/4000
最大出力 (kW(PS)/min ⁻¹)	0.735(1.0)/3500
原動機の種類	DC ブラシレスモータ
バッテリーの種類	リチウムイオン
定格電圧 (V)	36
バッテリー容量 (Ah/Wh)	13.8/465 (typ)
始動方式	電気スイッチ
ドライブ方式	4輪駆動
変速段数	前・後進1段
作業速度 (m/s)	0.31 ~ 0.38
刈刃形式	ロータリ式1軸4枚のフリー刃
価格 (税抜き) (百万円)	標準仕様 0.24 / バッテリー2個仕様 0.284 / バッテリー0個仕様 0.191



写真一 11 クボタ GC-E300 スイング式電動草刈機 しずかる

問合せ先：(株)クボタ 関連商品技術部
〒593-0823 大阪府堺市堺区石津北町 64